

Minami Kyushu University Syllabus

シラバス年度	2026年度	開講キャンパス		都城キャンパス		開設学科	子ども教育学科		
科目名称	保育実習ⅠA						授業形態	実習	
科目コード	750132	単位数	2単位	配当学年	3	実務経験教員		アクティブ ラーニング	○
担当教員名	西田 雅美							ICT活 用	○
授業概要	本授業の目的は、保育所における保育の実際について、体験を通して学ぶことである。 具体的内容は保育所のもつ役割及び保育士の職務内容等について実証的に学ぶこと、実際に保育に参加し、乳幼児の保育の方法及び技術について身に付けるとともに、保育指導案を作成して体験的学習を行うことである。 そのために保育所における一連の実習を通して、保育士として必要とされる資質・能力・技術の基本を身に付けるとともに、保育を学ぶ学生の課題意識を構成し、専門的学習の必要性について考えていく。								
関連する科目	「保育の計画と評価」「保育内容総論」を事前に履修し、「保育実習指導Ⅰ」を同時に受講すること。履修後は「保育実習指導Ⅱ」「保育実習Ⅱ」を履修することが望ましい。								
授業の進め方 と方法	各実習園の実習指導者の指導に従い、配属された保育所において11日間の実習を行う。 実習期間中は、大学教員による巡回指導を受け、各自の実習課題の達成に向け取り組む。								
授業計画 【第1回】	各実習園の実習指導者の指導に従い、配属された保育所において11日間の実習を行う。 実習期間中は、大学教員による巡回指導を受け、各自の実習課題の達成に向け取り組む。								
授業計画 【第2回】	各実習園の実習指導者の指導に従い、配属された保育所において11日間の実習を行う。 実習期間中は、大学教員による巡回指導を受け、各自の実習課題の達成に向け取り組む。								
授業計画 【第3回】	各実習園の実習指導者の指導に従い、配属された保育所において11日間の実習を行う。 実習期間中は、大学教員による巡回指導を受け、各自の実習課題の達成に向け取り組む。								
授業計画 【第4回】	各実習園の実習指導者の指導に従い、配属された保育所において11日間の実習を行う。 実習期間中は、大学教員による巡回指導を受け、各自の実習課題の達成に向け取り組む。								
授業計画 【第5回】	各実習園の実習指導者の指導に従い、配属された保育所において11日間の実習を行う。 実習期間中は、大学教員による巡回指導を受け、各自の実習課題の達成に向け取り組む。								
授業計画 【第6回】	各実習園の実習指導者の指導に従い、配属された保育所において11日間の実習を行う。 実習期間中は、大学教員による巡回指導を受け、各自の実習課題の達成に向け取り組む。								
授業計画 【第7回】	各実習園の実習指導者の指導に従い、配属された保育所において11日間の実習を行う。 実習期間中は、大学教員による巡回指導を受け、各自の実習課題の達成に向け取り組む。								
授業計画 【第8回】	各実習園の実習指導者の指導に従い、配属された保育所において11日間の実習を行う。 実習期間中は、大学教員による巡回指導を受け、各自の実習課題の達成に向け取り組む。								
授業計画 【第9回】	各実習園の実習指導者の指導に従い、配属された保育所において11日間の実習を行う。 実習期間中は、大学教員による巡回指導を受け、各自の実習課題の達成に向け取り組む。								
授業計画 【第10回】	各実習園の実習指導者の指導に従い、配属された保育所において11日間の実習を行う。 実習期間中は、大学教員による巡回指導を受け、各自の実習課題の達成に向け取り組む。								

授業計画 【第11回】	各実習園の実習指導者の指導に従い、配属された保育所において11日間の実習を行う。 実習期間中は、大学教員による巡回指導を受け、各自の実習課題の達成に向け取り組む。
授業計画 【第12回】	
授業計画 【第13回】	
授業計画 【第14回】	
授業計画 【第15回】	
授業の到達目標	1. 子どもと実際にふれあい、実感的に子どもを理解する。 2. 子どもとのかかわり方を学ぶ。 3. 保育の一日の流れを把握し、週や月の指導計画に位置付ける。 4. 特別保育事業や子育て支援など、保育所をめぐる状況や課題を理解する。 5. 子どもとのかかわり以外の保育の仕事に目を向ける。
学位授与の方針 (DP)との関連	1. 知識・理解を応用し活用する能力-(1)／1. 知識・理解を応用し活用する能力-(2)／2. 汎用的技能を応用し活用する能力-(1)／2. 汎用的技能を応用し活用する能力-(2)
授業時間外学習【予習】	保育所実習に向けて乳幼児の発達理解、保育技術の向上に努めること（約60分）。
授業時間外学習【復習】	日々の実習日誌から自己評価を行い、課題解決に向けて翌日の実習のねらいを定めること（約60分）。
課題に対する フィードバック	実習園からの評価は自己評価と照らし合わせて伝える。また、実習日誌は評価後、返却する。
評価方法・基準	以下の項目に基づいて評価する。 1) 実習園からの評価85点 2) 実習日誌15点
テキスト	「保育実習の手引き」「実習日誌・指導計画案の書き方」（南九州大学人間発達学部で作成） その他、適宜資料を配布する。
参考書	1. 保育実習日誌 2. 保育実習の手引き 3. 保育所保育指針解説 4. 実習日誌・指導計画案の書き方等配布資料 5. 『平成29年度告示「幼稚園教育要領 保育所保育指針 幼保連携型認定こども園教育・保育要領」』＜原本＞ チャイルド本社
備考	